

りんせん通信

7
2022

発行：アロマセラピールーム林泉 <http://rinsen-aroma.com>

2022年7月7日発行(通巻第137号)

～香りの植物見学記(16)～

ラベンダーの香りを求め、 千年の苑ラベンダー園を訪ねました



日本最大級のラベンダー園@埼玉

埼玉県比企郡にある千年の苑ラベンダー園で、6/26まで「らんざんラベンダーまつり」が開催されます。園内には2,200株のラベンダーが植えられ、一面のお花畑を満喫できます。6月の開花期のみの開園ということで、梅雨の晴れ間に行ってきました。

精油でおなじみイングリッシュ・ラベンダー

アロマの世界でラベンダーと言えば、この品種。甘く穏やかな香りが、心も身体もいやします。

この日はお花が満開で、風が吹くたびいい香りが漂いました。ミツバチもたくさん集まって、わたしたち以上にこの香りが好きみたいです。



香りがさわやかラバンジン

ラバンジンは、園の面積の半分を占め、千年の苑の主役です。香りの成分に樟脳(しょうのう)が含まれていて、爽やかさが際立ちます。

イングリッシュ・ラベンダーと比べると、花穂(かすい)は3~4倍も長く、色はちょっとくすみ気味です。

フリルがかわいいフレンチ・ラベンダー

フレンチ・ラベンダーの魅力は、てっぺんについている苞葉(ほうよう)。見た目がユニークで、園芸種として人気があります。

ただ、精油にすると、ワラのようなにおいになり、ラベンダー特有の芳香は感じられません。



香りを楽しむなら、「蝶の里」

会場では、精油やソフトなど、いろんなラベンダー商品が売られていました。そのなかで、わたしが気に入ったのは、「蝶の里」というお菓子です。見た目は小さなゴーフルですが、ラベンダーの粉末が入っていて、天然の風味が口のなかに広がります。



マスク着用をお願い

新型コロナウイルス感染予防のため、店内ではマスクをお付けくださいますようお願い致します。

施術者も、ご来店からお帰りまでマスクを着用致します。

ご理解ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

おすすめアロマグッズ No.105



ハニーバスエッセンス・フレンチラベンダー(マンデイルムーン)

ラベンダーを中心に、4種類の精油が配合された入浴剤です。

精油を使った入浴剤は、香りが弱い場合がありますが、こちらは問題ありません。湯あがりの肌に顔を寄せると、ほのかに残り香が楽しめるほどです。半透明のにごり湯も、リラックス効果を高めます。

編集後記

千年の苑ラベンダー園には、花の摘み取りができる区画があります。この日も、多くの方が体験していました。わたしも、3年前に訪ねたときは楽しみました。けれど、今年は我が家のラバンジンがいっぱい咲いて、パスすることに決めました。

帰りのバスは、薄紫色の花束を手にした方がたくさん乗って、車内が爽やかな芳香に包まれました。手ぶらのわたしも、香りのお相伴にあずかりました。